



「ゴミの削減」で環境負荷の低減に貢献 コロナ収束で懸念されるアクリル板の廃棄問題に取り組む

ロイヤルグループでは、(株)サティスファクトリーと、環境負荷の低減に貢献する取り組みとして、新型コロナウイルスの収束に伴い問題視されるアクリル板の大量廃棄問題の解決に向けたゴミの削減を全国規模で2023年5月より開始いたしました。

ロイヤルグループは、(株)サティスファクトリーが有する全国の廃棄物処理業者のネットワークを活用し、全国規模でアクリル板の再資源化に向けたゴミの削減に貢献いたします。産業廃棄物としての焼却処理を削減し、環境負荷の低減に取り組んでまいります。

【ロイヤルグループの挑戦】

外食事業・コントラクト事業・ホテル事業・食品事業の4事業を全国に店舗展開しているロイヤルグループは、これまでも食品ロス削減の取り組みをはじめ、環境対策に積極的に取り組んでまいりました。今回は、(株)サティスファクトリーとゴミ削減の取り組みとして、環境負荷の低減に貢献することを目指し、全国の拠点から出るアクリル板のうち60%を目標に再資源化に挑みます。

私たちロイヤルグループは、“食”&“ホスピタリティ”企業グループとして、事業活動を通じて、社会・環境問題への対応に積極的に取り組み、各ステークホルダーとのつながりを大切に明るい未来の創造と持続可能な社会の実現に貢献します。

ロイヤルグループのCSR情報など配信中 **Click!**▶

